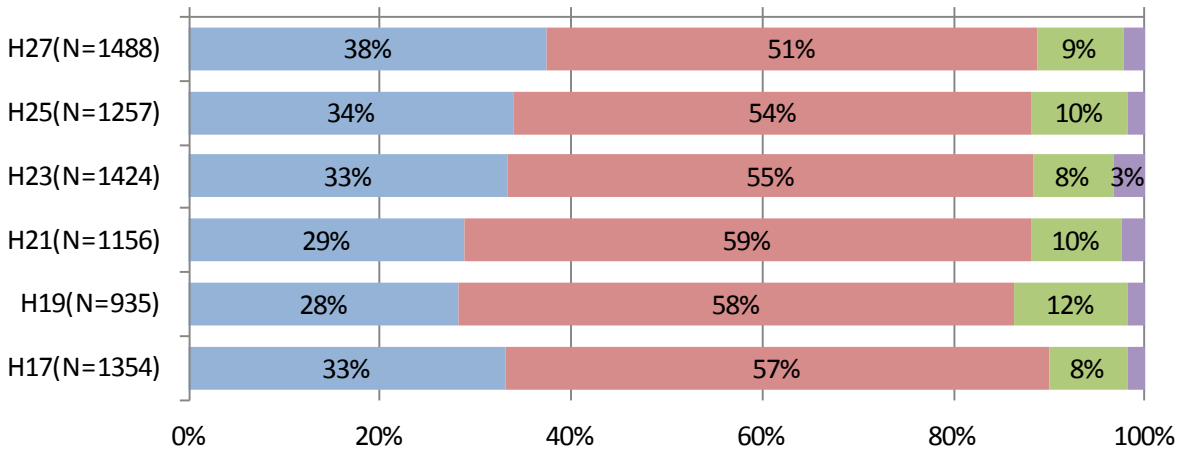


(3) 能美市に住むことについて

問 13 あなたは、能美市を住みやすいところだと思いますか？

◆「どちらかといえば住みやすい」が 51%と最も多く、次いで「住みやすい」が 38%で、約 9 割の方が能美市は住みやすいところであると評価しています。

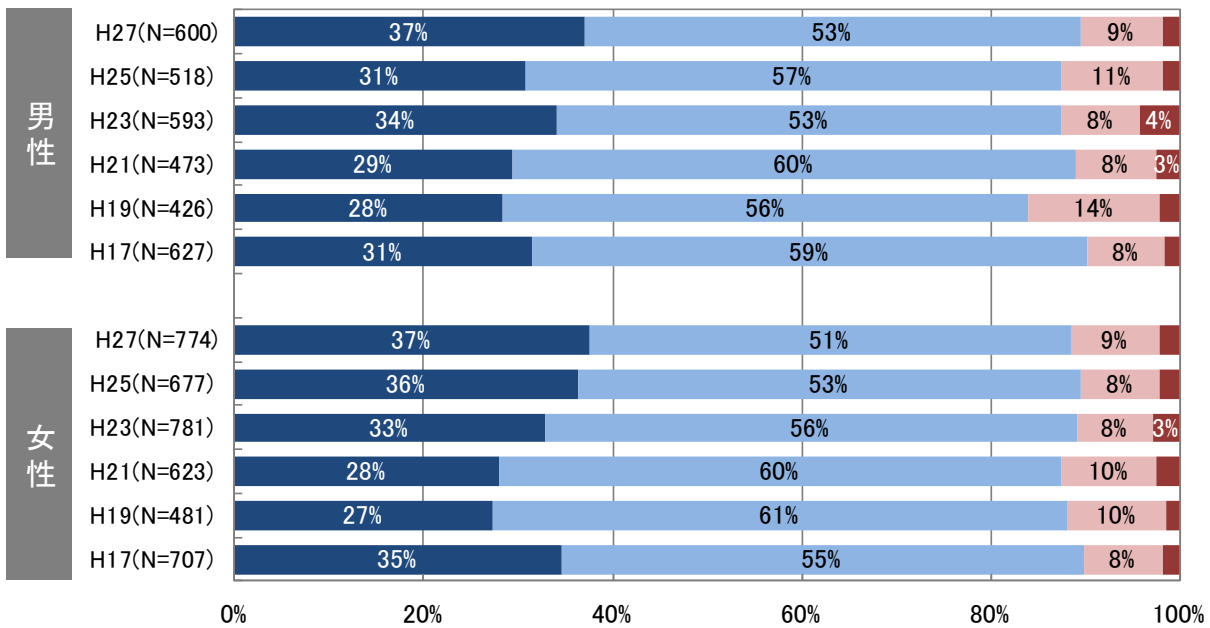
■ 住みやすい ■ どちらかといえば住みやすい ■ どちらかといえば住みにくい ■ 住みにくい



■ 能美市の住みやすさに対する意識 (性別)

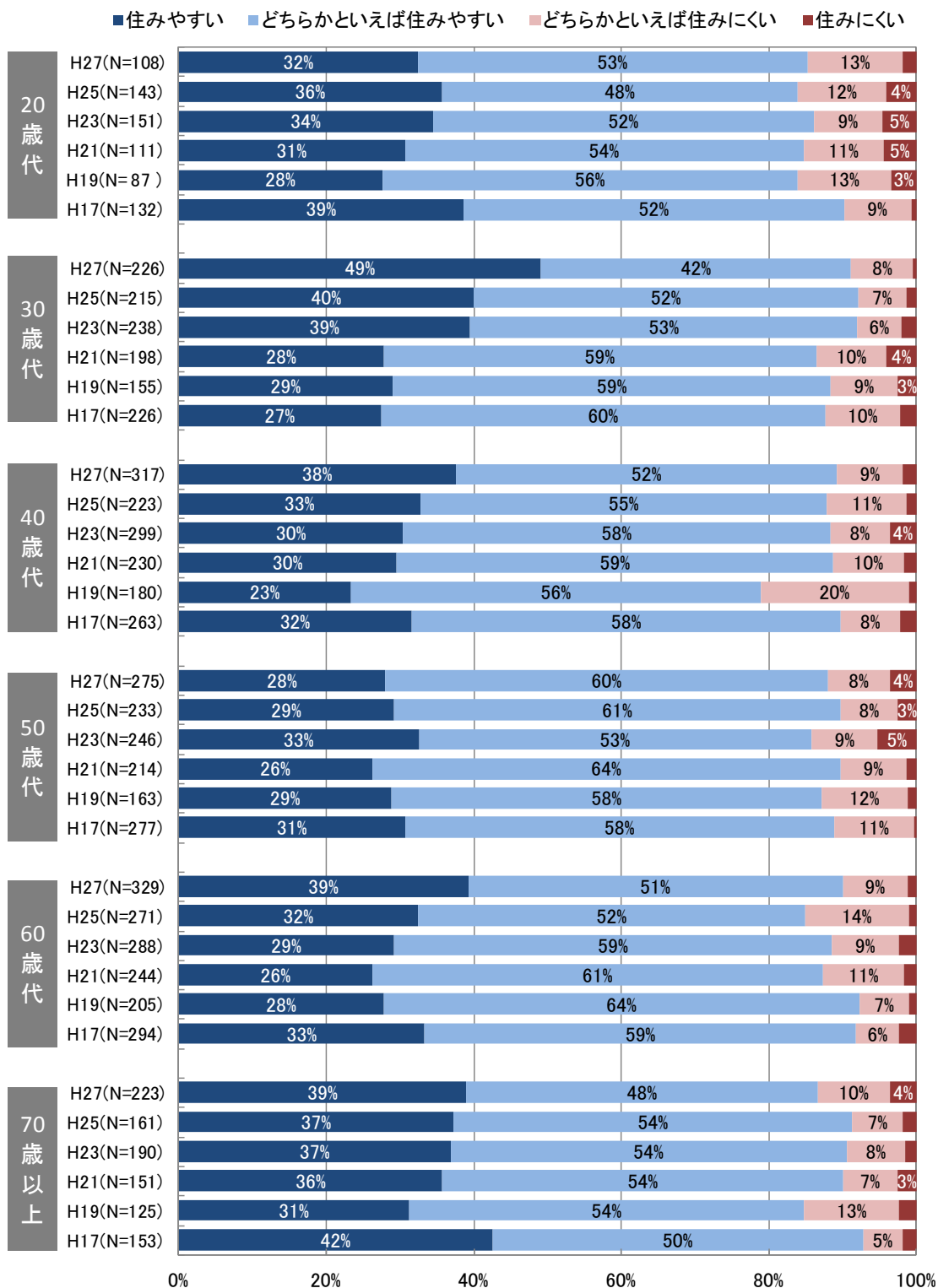
- ・性別による大きな違いはみられません。
- ・男女共には H19 以降「住みやすい」が増加傾向にあります。

■ 住みやすい ■ どちらかといえば住みやすい ■ どちらかといえば住みにくい ■ 住みにくい



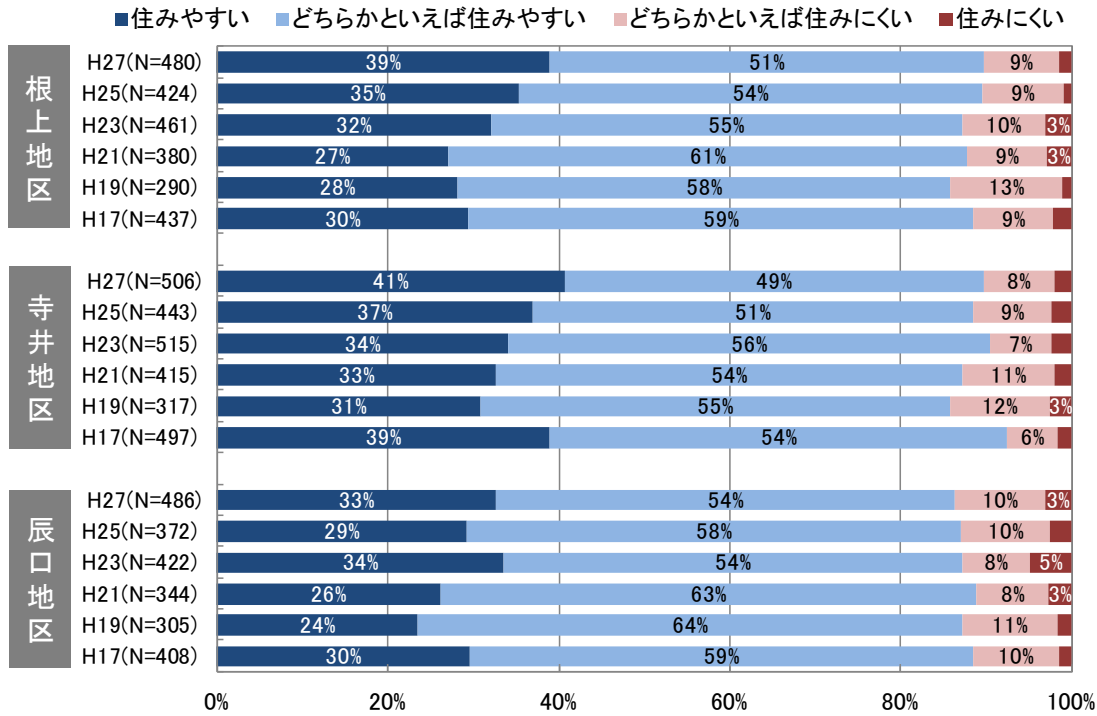
■能美市の住みやすさに対する意識（年代別）

- ・全ての年代で「住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」の合計が8割以上となっています。
- ・H25に比べて「住みやすい」が30歳代、40歳代、60歳代、70歳代で増加しています。



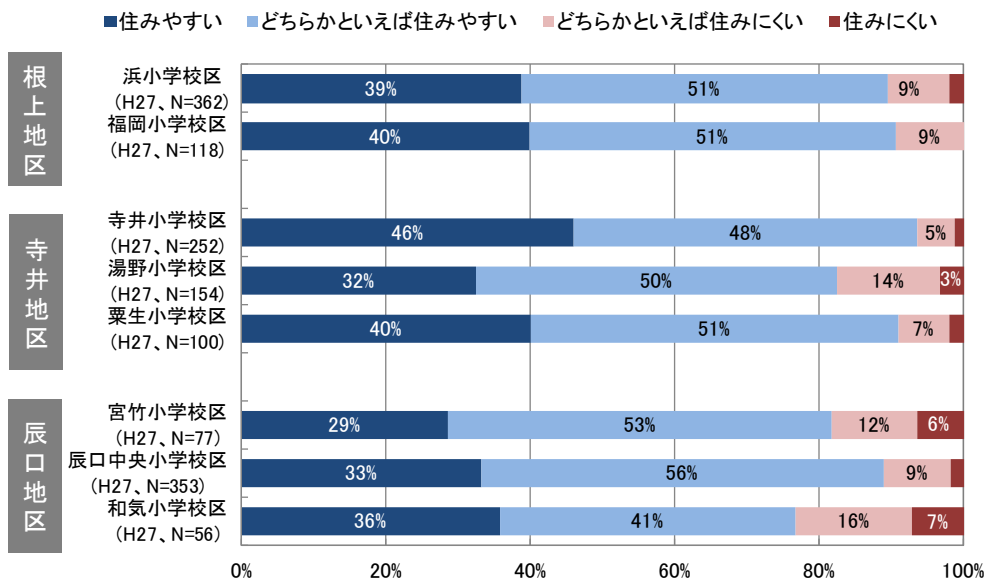
■能美市の住みやすさに対する意識（地区別）

- ・ 3 地区共に「住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」の合計が約 9 割となっています。
- ・ 全ての地区で「住みやすい」が H25 に比べて 4 ポイント増加しています。
- ・ 根上、寺井は H21 以降「住みやすい」が増加しています。



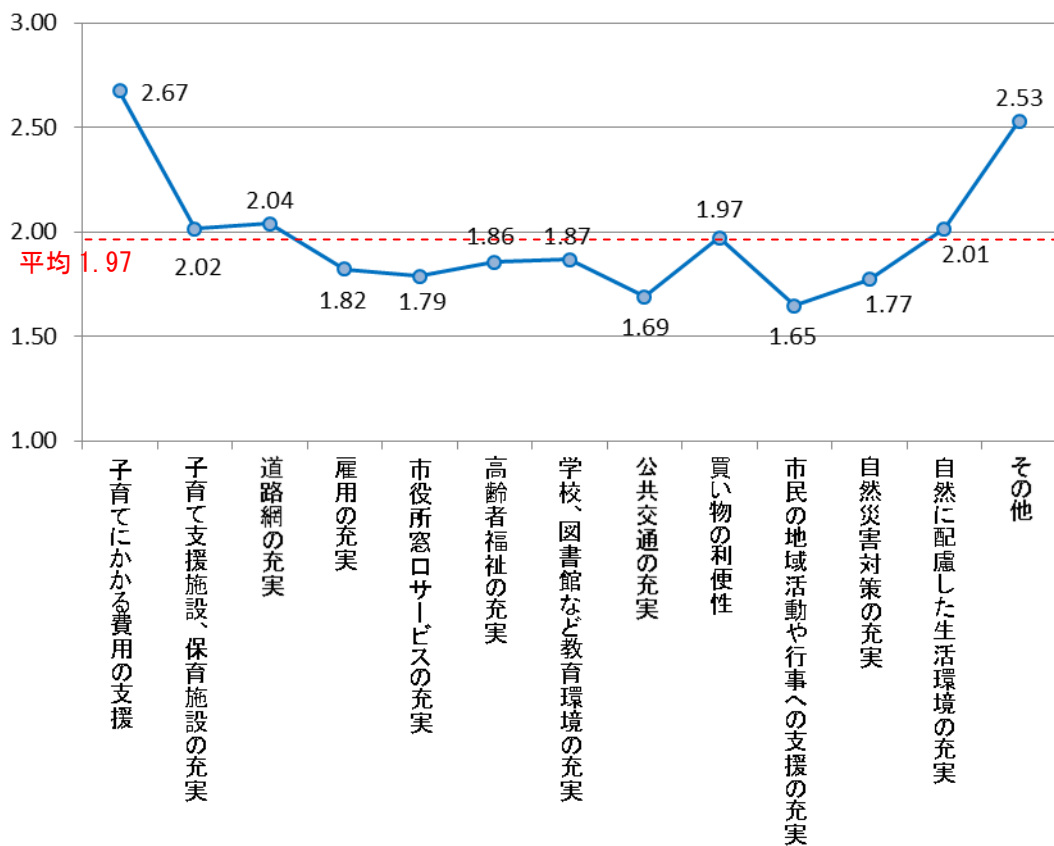
【小学校区別】

- ・ 湯野小学校区、宮竹小学校区、和氣小学校区では「どちらかといえば住みにくい」「住みにくい」の合計が約 2 割を占めており、他の小学校区と比べて高くなっています。



問 14 ※問 13 で「1. 住みやすい」「2. どちらかという住みやすい」と回答した方
 (1) 能美市を住みやすいと感じる理由は何ですか？（優先度 3 位まで選択）

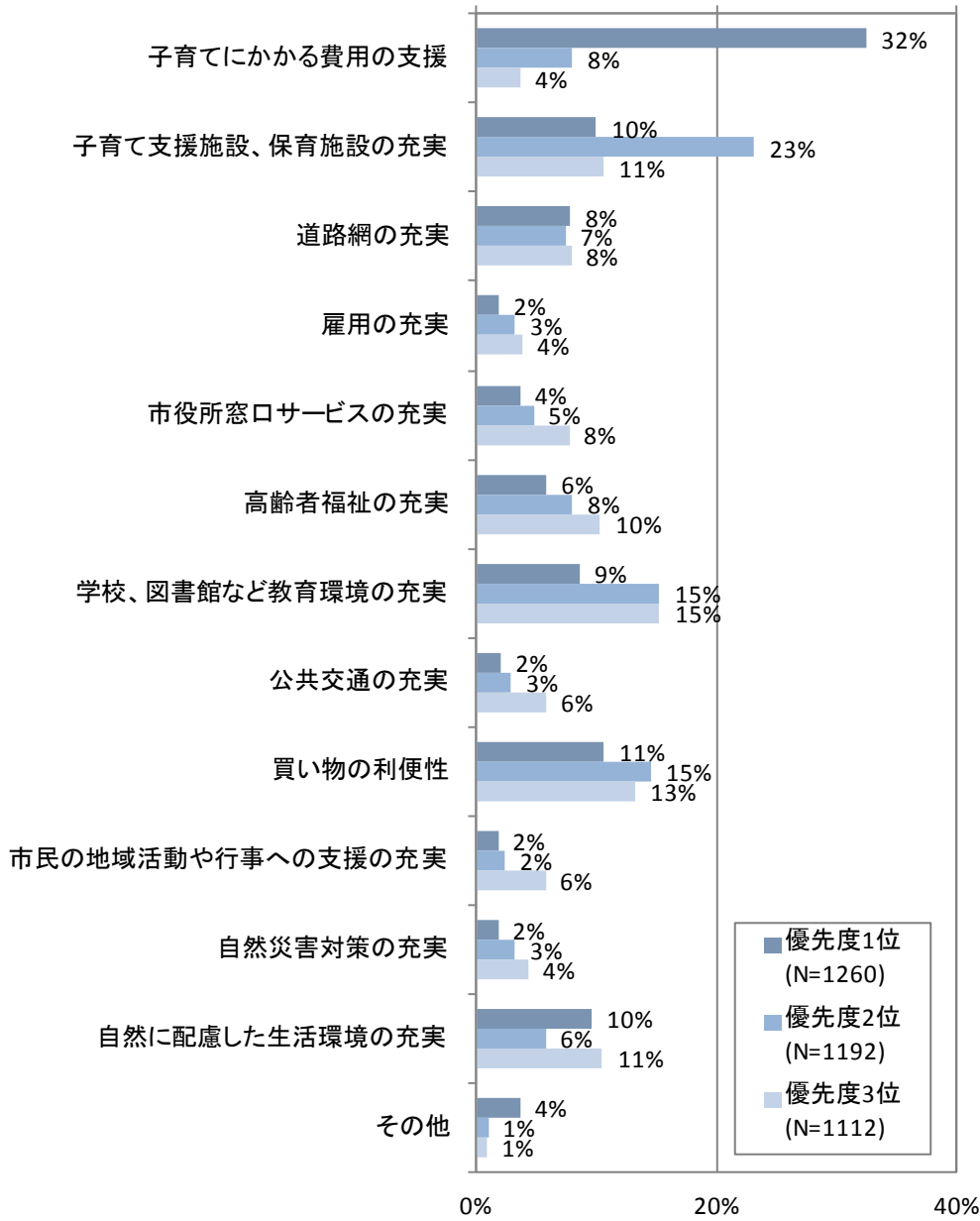
- ◆優先度 1 位を 3 点、優先度 2 位を 2 点、優先度 3 位を 1 点として加重平均値を算出した結果、「子育てにかかる費用の支援」が 2.67 で最も高く、次いで「道路網の充実」が 2.04、「子育て支援施設、保育施設の充実」が 2.02、「自然に配慮した生活環境の充実」が 2.01 となっており、充実した子育て支援施策等が住みやすさの高い評価につながっています。
- ◆「その他」については、「生まれ育ったところだから」、「静かだから」、「自然環境が良いから」、「自然災害が少ないから」、「障害者福祉が充実しているから」、「人が良い」等の自由回答が複数みられました。



【評価点の算出式】

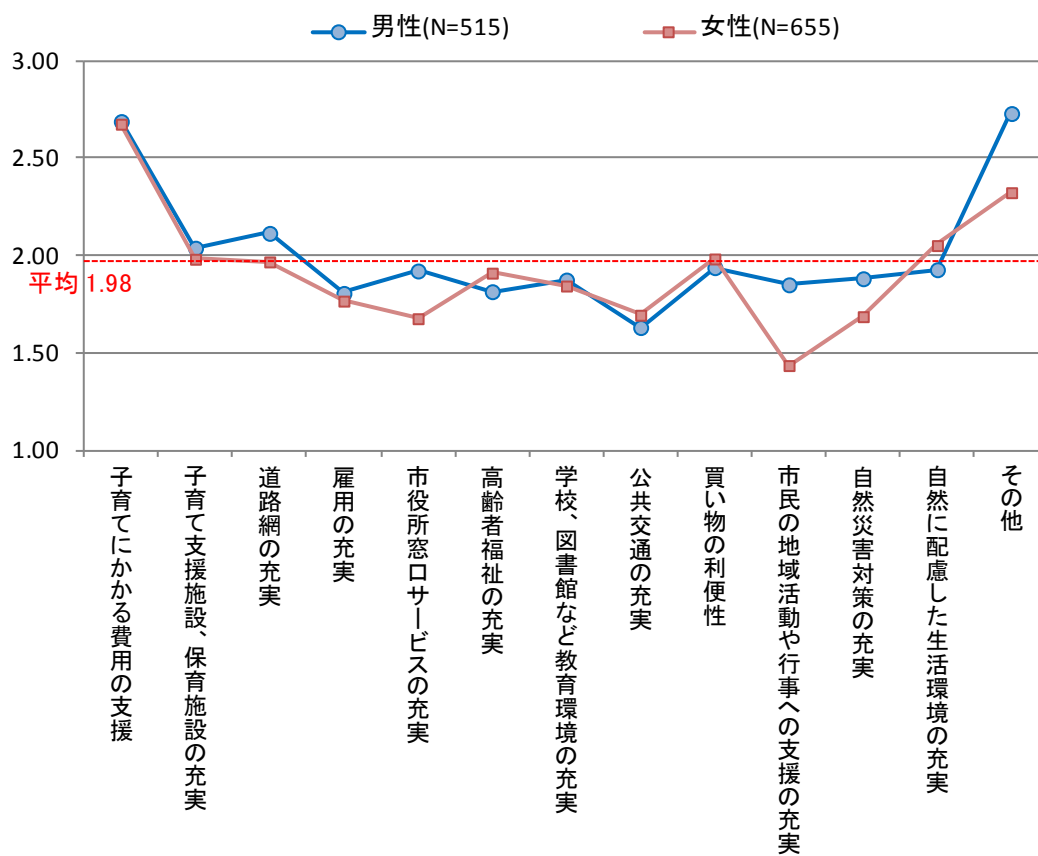
{ 優先度 1 位 × (3 点) + 優先度 2 位 × (2 点) + 優先度 3 位 × (1 点) } ÷ 回答者数

＜能美市を住みやすいと感じる理由（優先度 3 位まで選択）＞



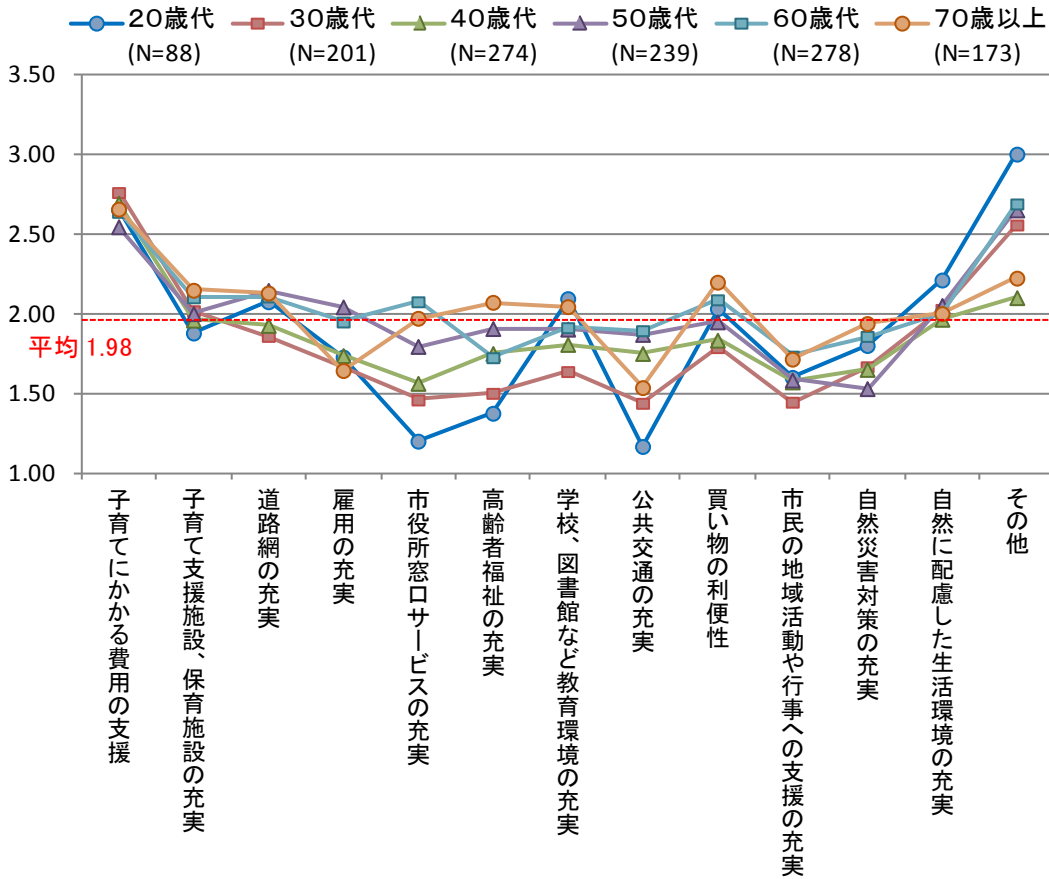
■能美市の住みやすさに対する意識（性別）

・女性で「市民の地域活動や行事への支援の充実」の評価が特に低くなっています。



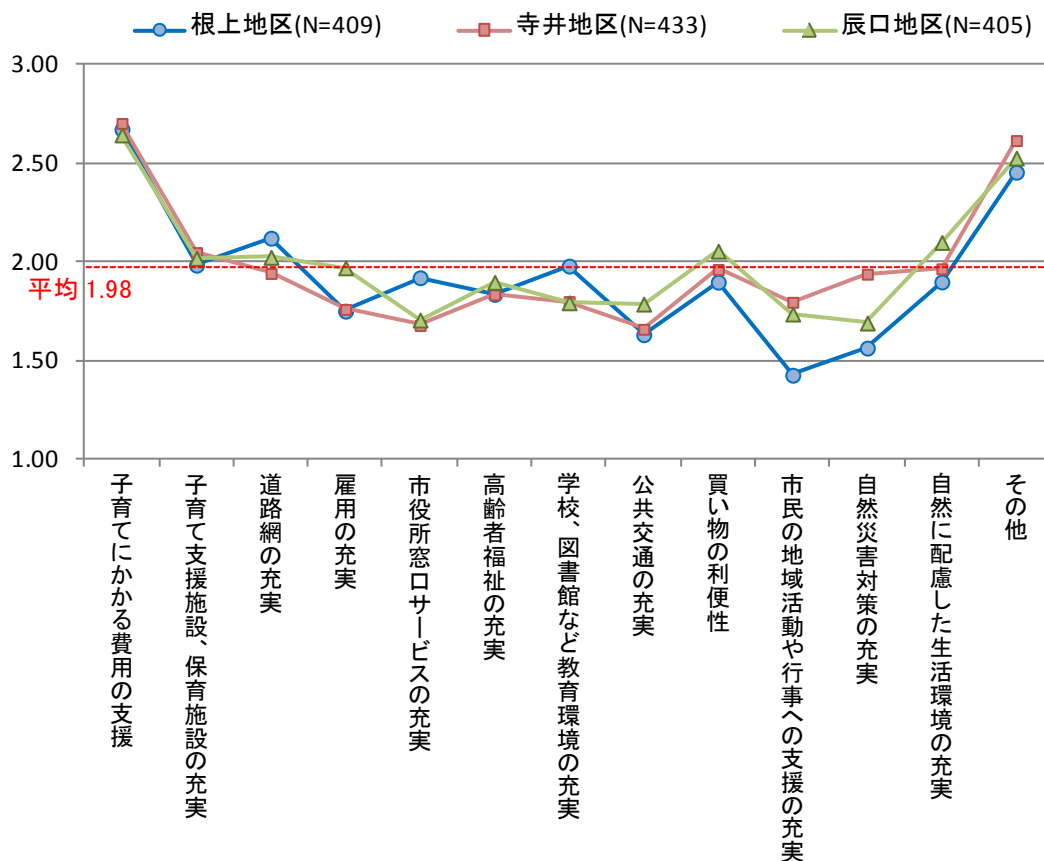
■能美市の住みやすさに対する意識（年代別）

・20 歳代で「市役所窓口サービスの充実」「公共交通の充実」の評価が低くなっています。



■能美市の住みやすさに対する意識（地区別）

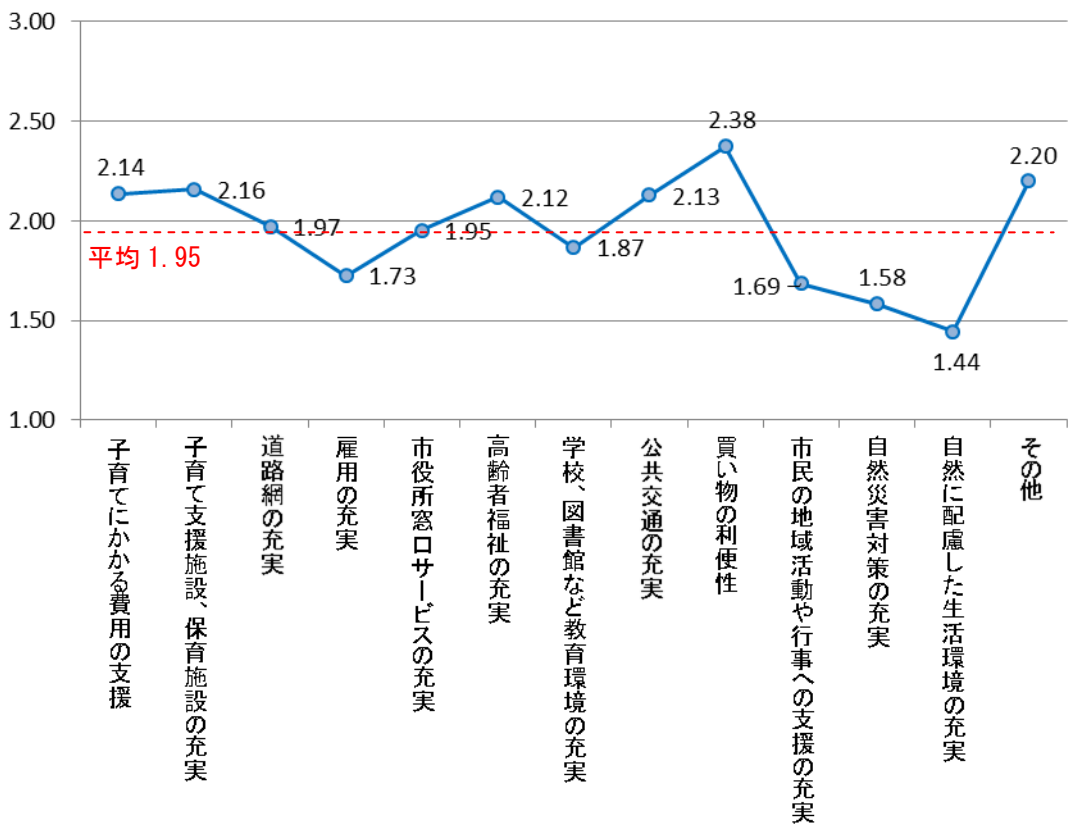
・根上で「市民の地域活動や行事への支援の充実」の評価が低くなっています。



問 14
(2)

※問 13 で「3. どちらかといえば住みにくい」「4. 住みにくい」と回答した方
能美市を住みやすくするために今後どこに力を入れたらいいと思いますか？
(優先度 3 位まで選択)

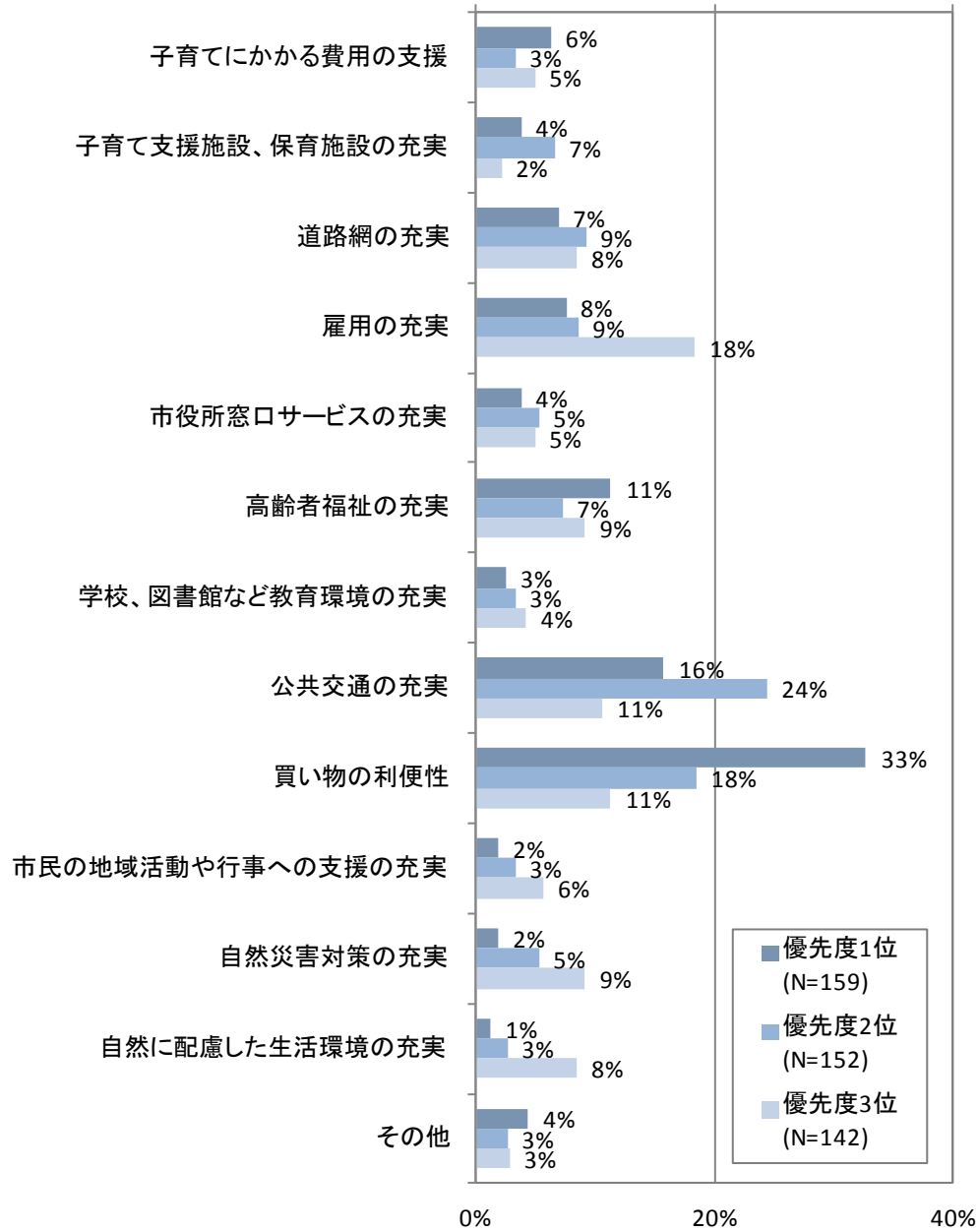
◆優先度 1 位を 3 点、優先度 2 位を 2 点、優先度 3 位を 1 点として加重平均値を算出した結果、「買い物の利便性」が 2.38 で最も高く、次いで「子育て支援施設、保育施設の充実」が 2.16、「子育てにかかる費用の支援」が 2.14、「公共交通の充実」が 2.13、「高齢者福祉の充実」が 2.12 となっており、日常の買い物環境や公共交通、児童福祉、高齢者福祉等に注力すべきとの回答が多くみられます。



【評価点の算出式】

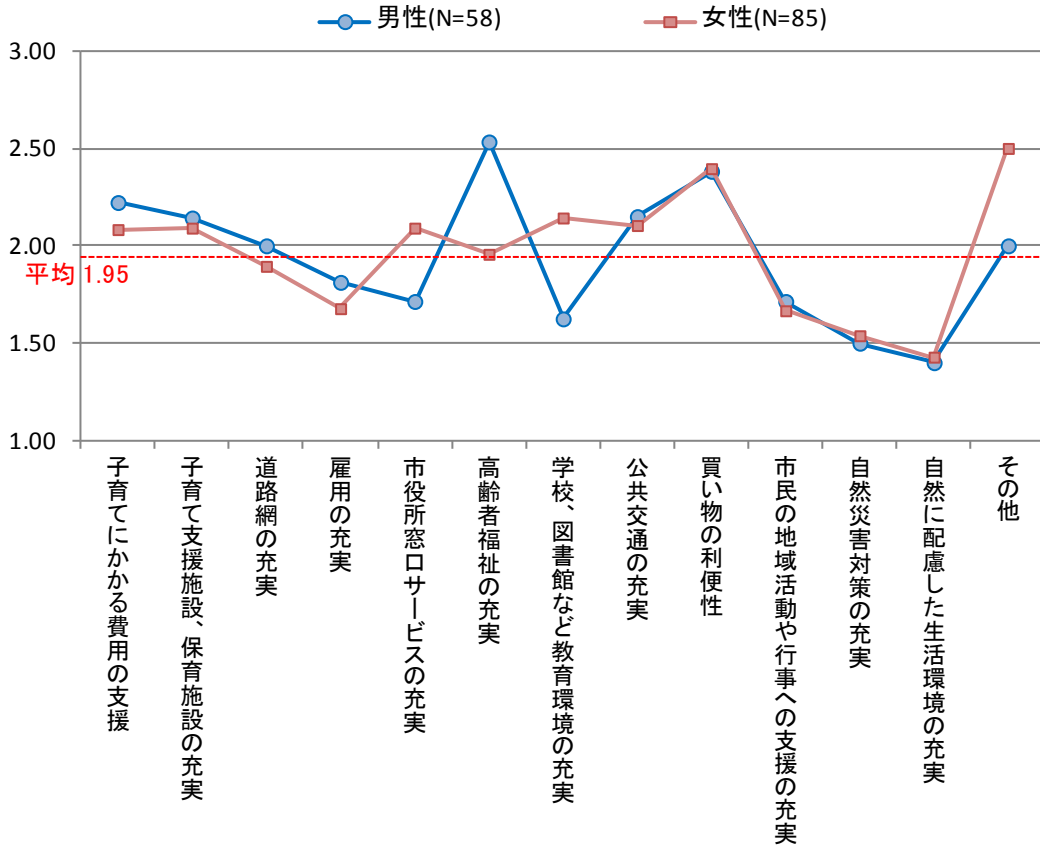
{ 優先度 1 位 × (3 点) + 優先度 2 位 × (2 点) + 優先度 3 位 × (1 点) } ÷ 回答者数

<能美市を住みやすくするために力を入れるべき施策（優先度3位まで選択）>



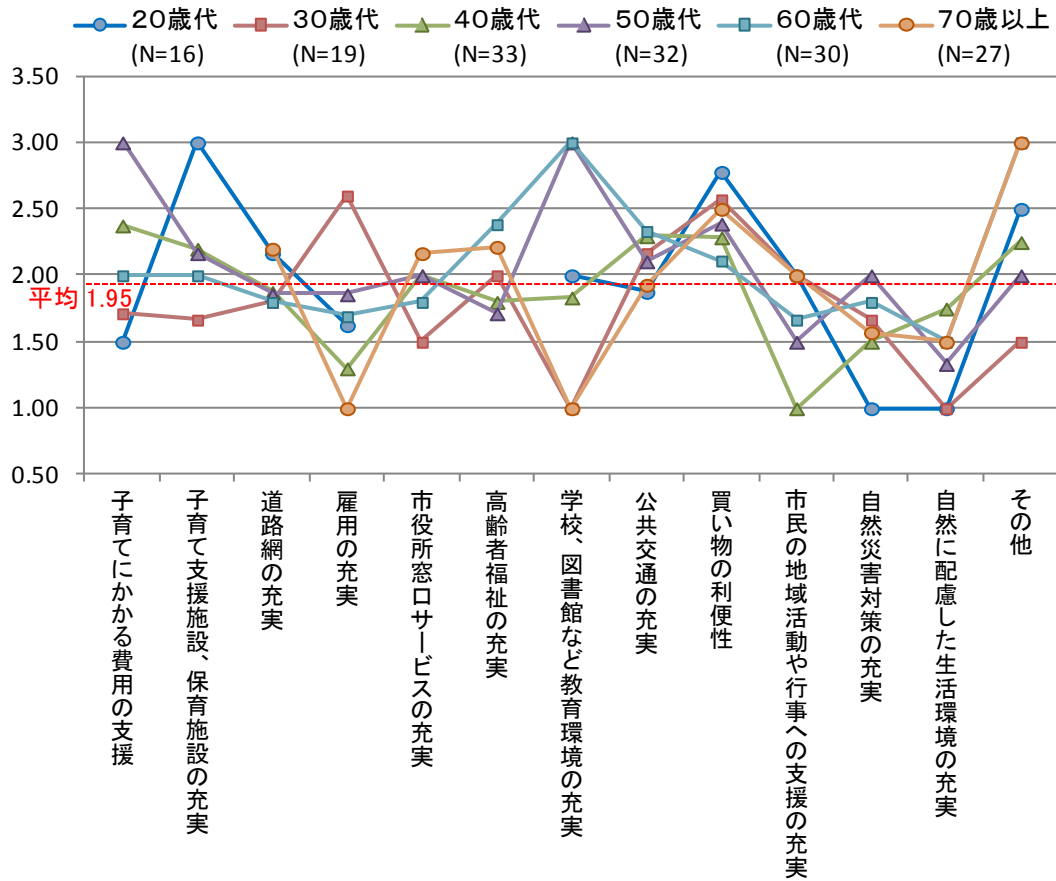
■能美市を住みやすくするために力を入れるべき施策（性別）

- ・「高齢者福祉の充実」「学校、図書館など教育環境の充実」で男女間の評価に大きな差がみられます。



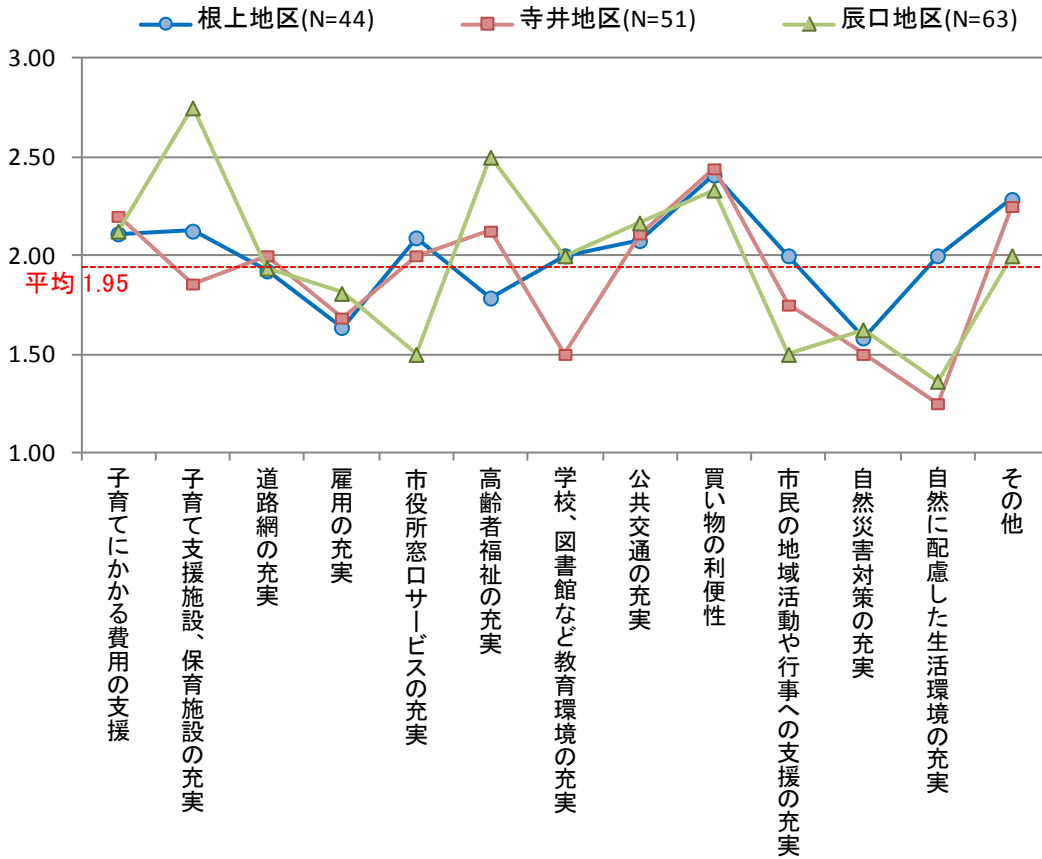
■能美市を住みやすくするために力を入れるべき施策（年代別）

- ・ 20 歳代で「子育て支援施設、保育施設の充実」の評価が他の年代と比べて高くなっています。一方、「子育てにかかる費用の支援」の評価が最も低くなっています。



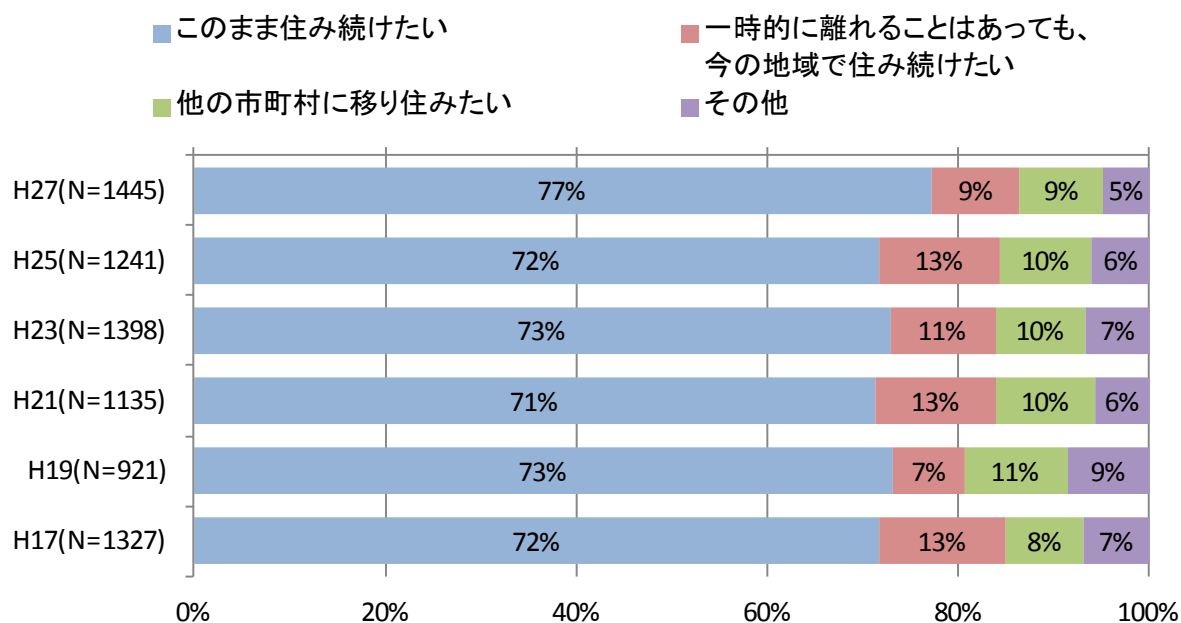
■能美市を住みやすくするために力を入れるべき施策（地区別）

- ・根上で「自然に配慮した生活環境の充実」の評価が他の地区と比べて高くなっています。
- ・寺井で「学校、図書館など教育環境の充実」の評価が他の地区と比べて低くなっています。
- ・辰口で「子育て支援施設、保育施設の充実」の評価が他の地区と比べて高くなっています。



問 15 あなたは、これからも能美市に住み続けたいと思いますか？

- ◆「このまま住み続けたい」が 77%と最も多く、次いで「一時的に離れることはあっても、今の地域で住み続けたい」が 9%で、8 割以上の方が住み続けたい意向を示しています。
- ◆経年的な変化はみられません。



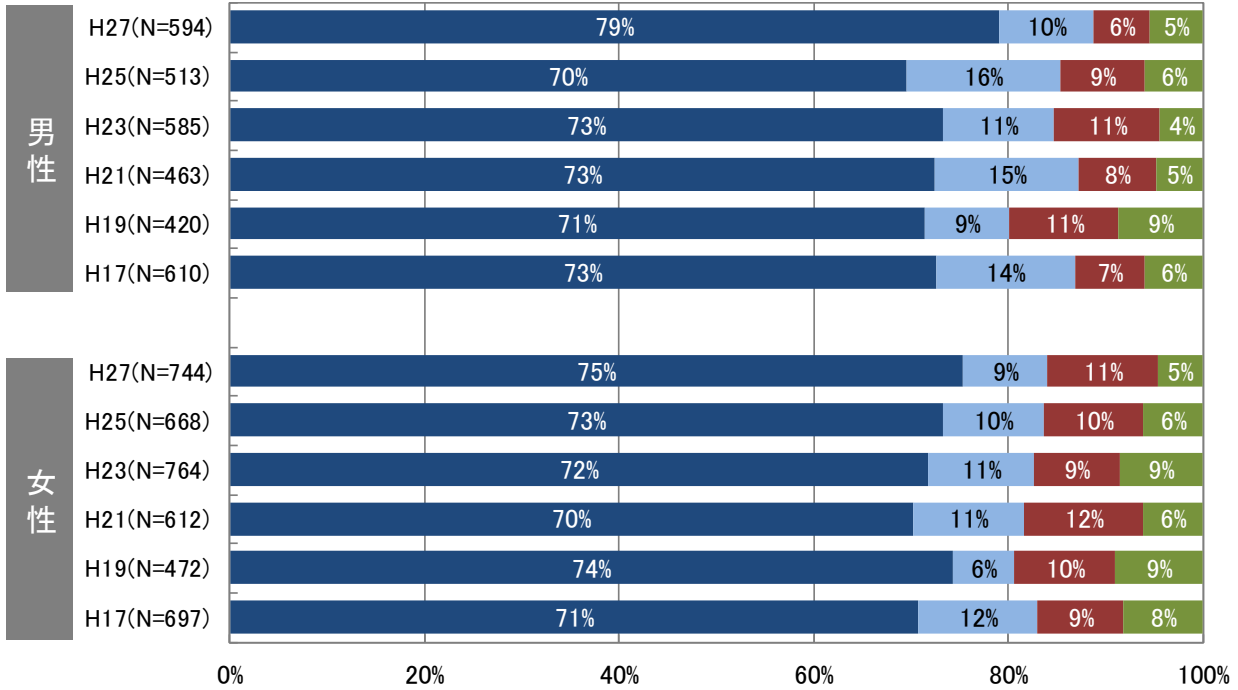
【定住意向の主な理由 (H27)】

定住意向	回答数	主な意見
①このまま住み続けたい	1,115 件	◇生まれ育った所、住みやすい、生活しやすいから
		◇自然に恵まれ、自然災害も少ないから
		◇子育て支援が充実しているから
②一時的に離れることはあっても、今の地域で住み続けたい	135 件	◇生まれ育った所だから
		◇自然環境が充実しているから
		◇住み慣れた所だから
③他の市町村に移り住みたい	125 件	◇公共交通が充実していないから
		◇店が少なく買い物が不便だから
		◇車がないと何もできないから

■将来的な定住意向（性別）

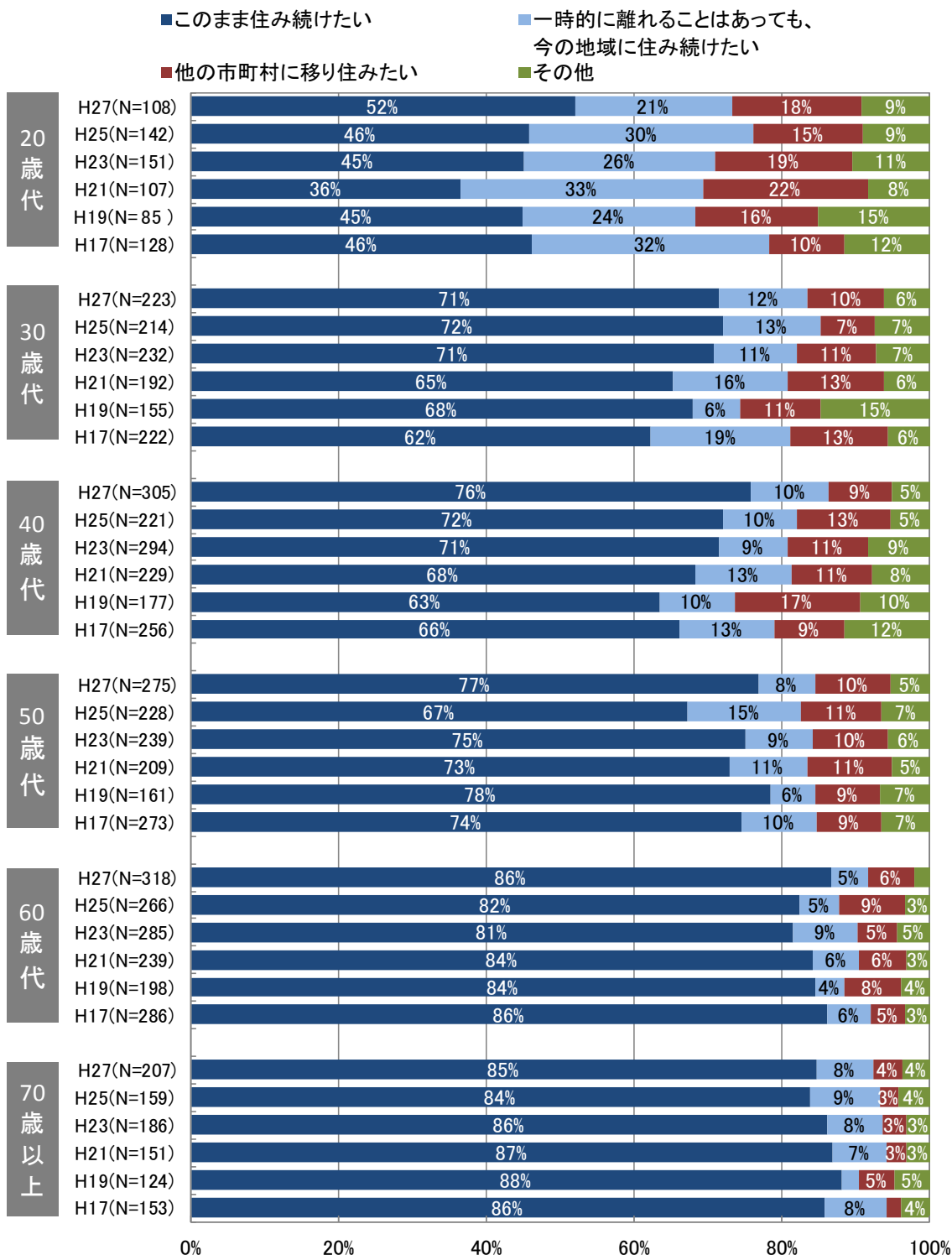
- ・男性は「このまま住み続けたい」が 79%と H25 と比べて 9 ポイント高くなっています。
- ・女性は「他の市町村に移り住みたい」が 11%と男性より 5 ポイント高くなっています。

■このまま住み続けたい
 ■一時的に離れることはあっても、今の地域に住み続けたい
 ■他の市町村に移り住みたい
 ■その他



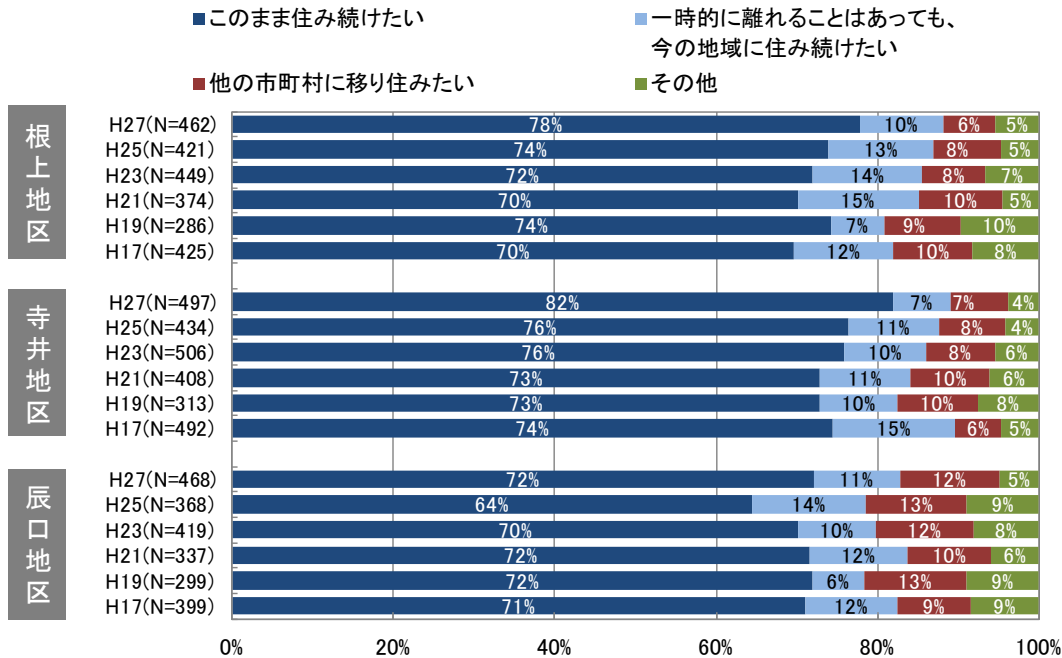
■将来的な定住意向（年代別）

- ・どの年代においても「このまま住み続けたい」が最も多くなっていますが、20 歳代は他の年代と比べて 19 ポイント以上低くなっています。一方で、20 歳代は「一時的に離れることがあっても今の地域で住み続けたい」が 21%と、他の年代と比べて 9 ポイント以上高くなっています。
- ・60 歳以上の方の約 9 割以上が住み続けたい意向を示しています。



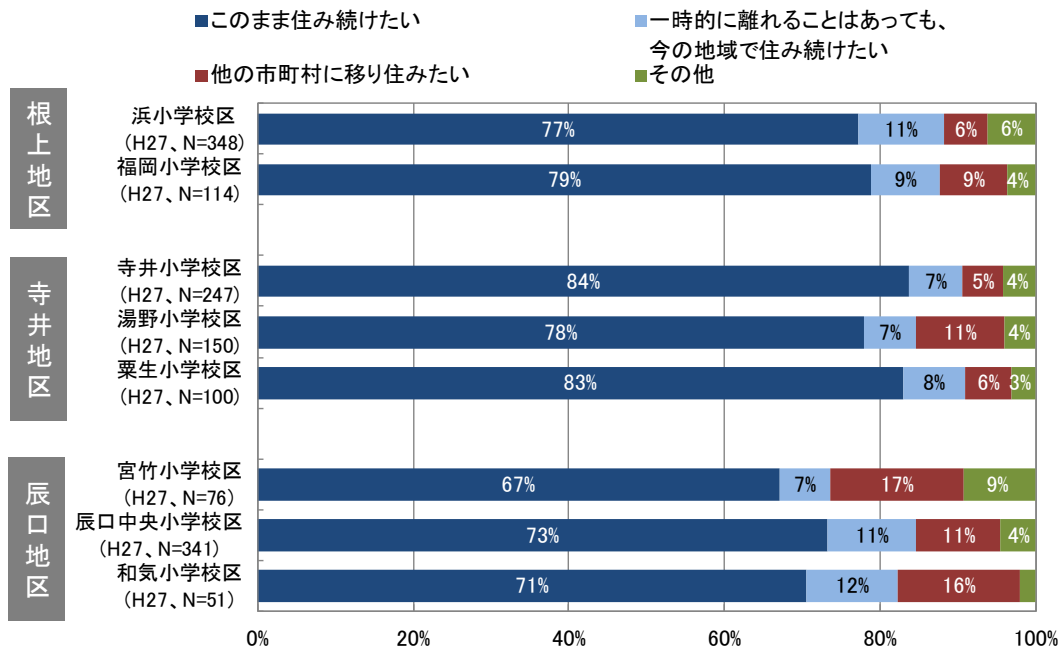
■将来的な定住意向（地区別）

- ・根上と寺井は、「このまま住み続けたい」と「一時的に離れることはあっても、今の地域で住み続けたい」の合計がそれぞれ88%、89%と辰口より5ポイント以上高くなっています。
- ・辰口ではH25に比べて「このまま住み続けたい」が8ポイント増加しています。



【小学校区別】

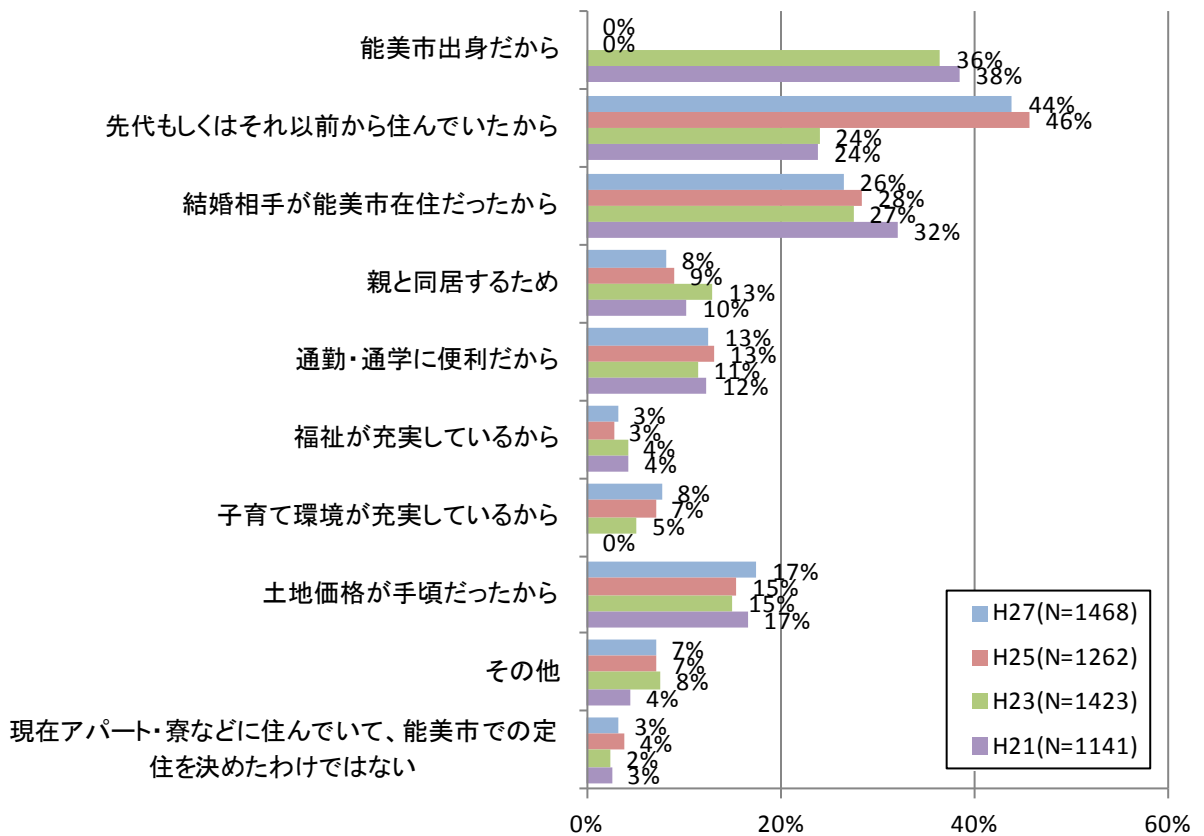
- ・辰口地区の宮竹小学校区と和気小学校区では「他の市町村に移り住みたい」が他の地区に比べて5ポイント以上高くなっています。



問 16 能美市に定住した主なきっかけは何ですか？（当てはまるもの全てに○）

※H21 に追加した設問

- ◆「先代もしくはそれ以前から住んでいたから」が 44%と最も多く、次いで「結婚相手が能美市在住だったから」が 26%、「土地価格が手頃だったから」が 17%となっています。
- ◆H23 に比べると、「能美市出身だから」の項目を「先代もしくはそれ以前から能美市に住んでいたから」と合わせたことから、「先代もしくはそれ以前から能美市に住んでいたから」の回答が増えていますが、その他の項目に大きな変化はみられません。

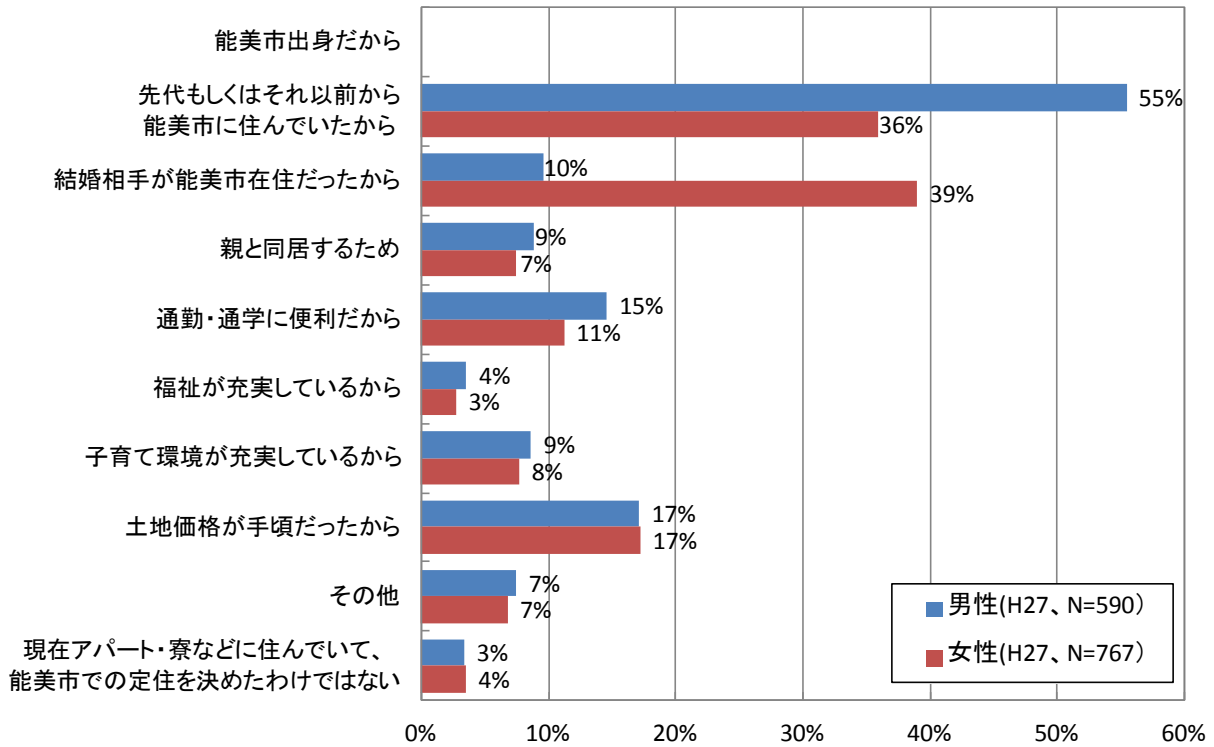


※「子育て環境が充実しているから」はH23より調査項目を追加、「能美市出身だから」はH25より削除

■能美市に定住した主なきっかけ（性別）

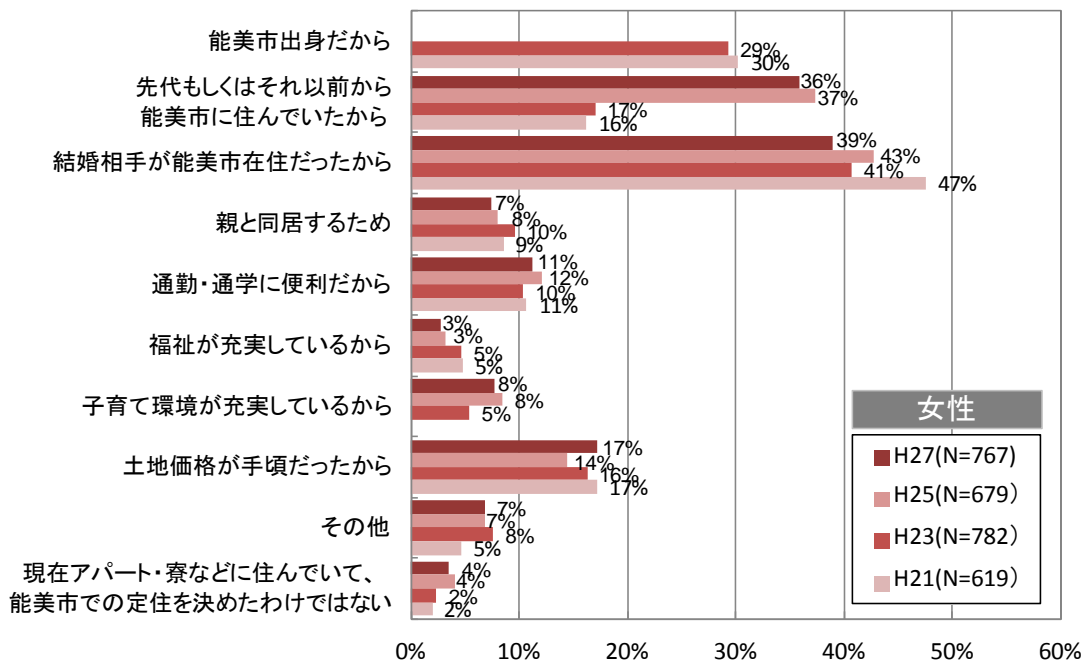
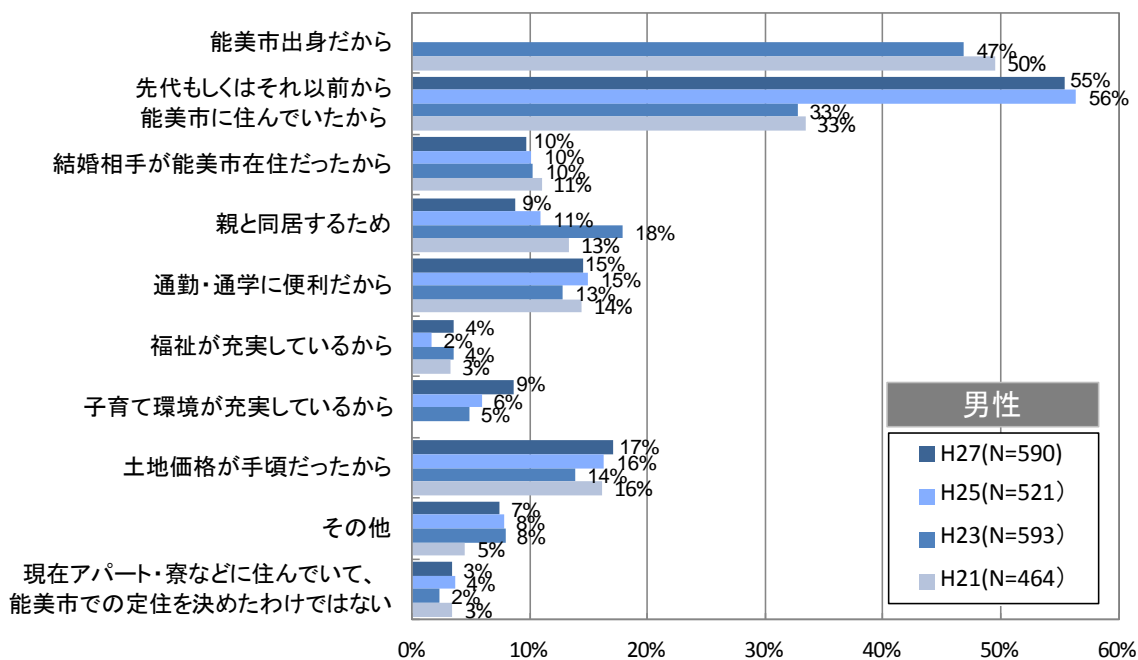
【今回（H27）】

- ・男性は「先代もしくはそれ以前から能美市に住んでいたから」が 55%と最も多く、女性より 19 ポイント高くなっており、次いで「土地価格が手頃だったから」が 17%となっています。
- ・女性は「結婚相手が能美市在住だったから」が 39%と最も多く、男性より 29 ポイント高くなっています。



【経年変化】

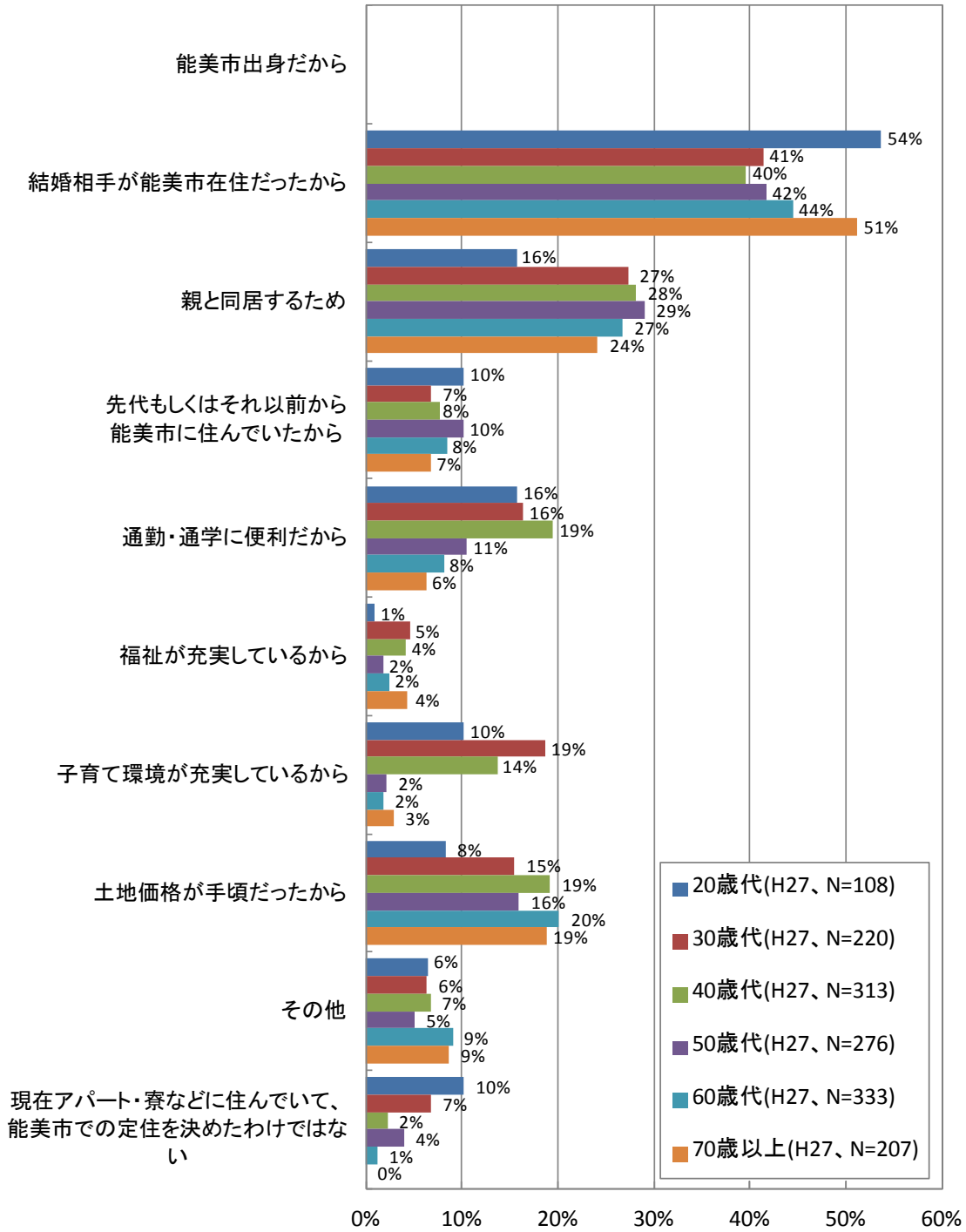
・男女共に、経年的な変化はみられません。



■能美市に定住した主なきっかけ（年代別）

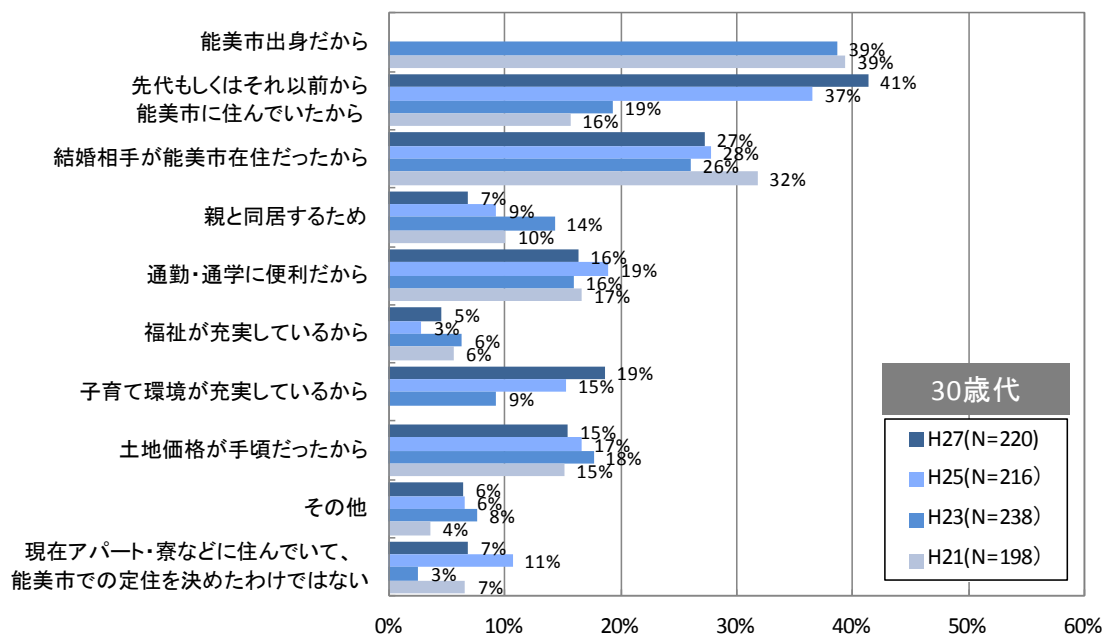
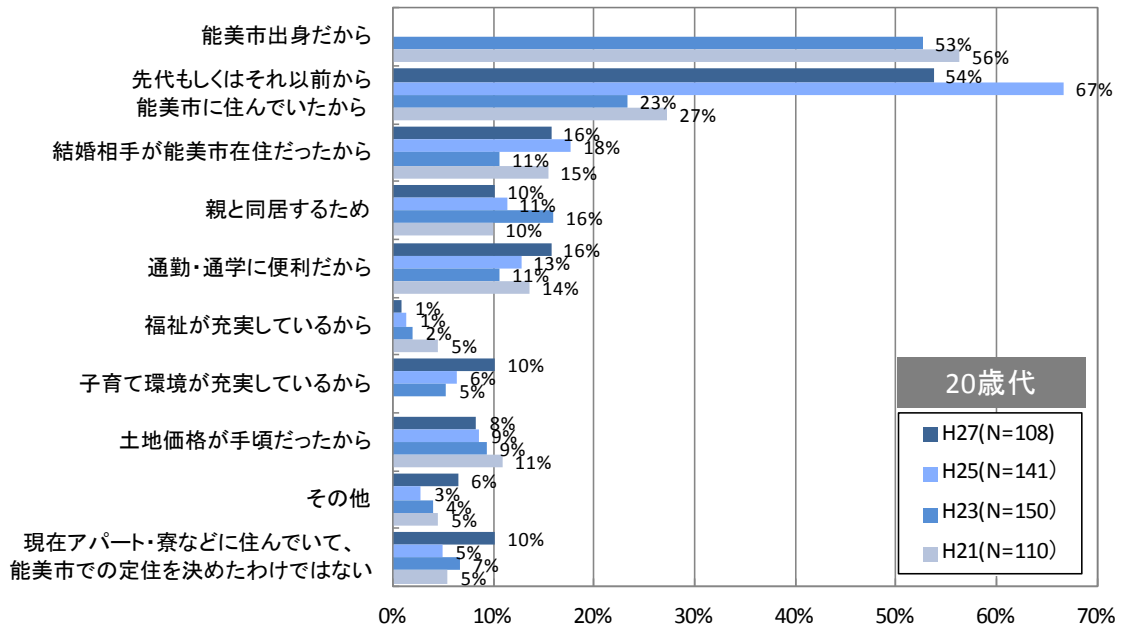
【今回（H27）】

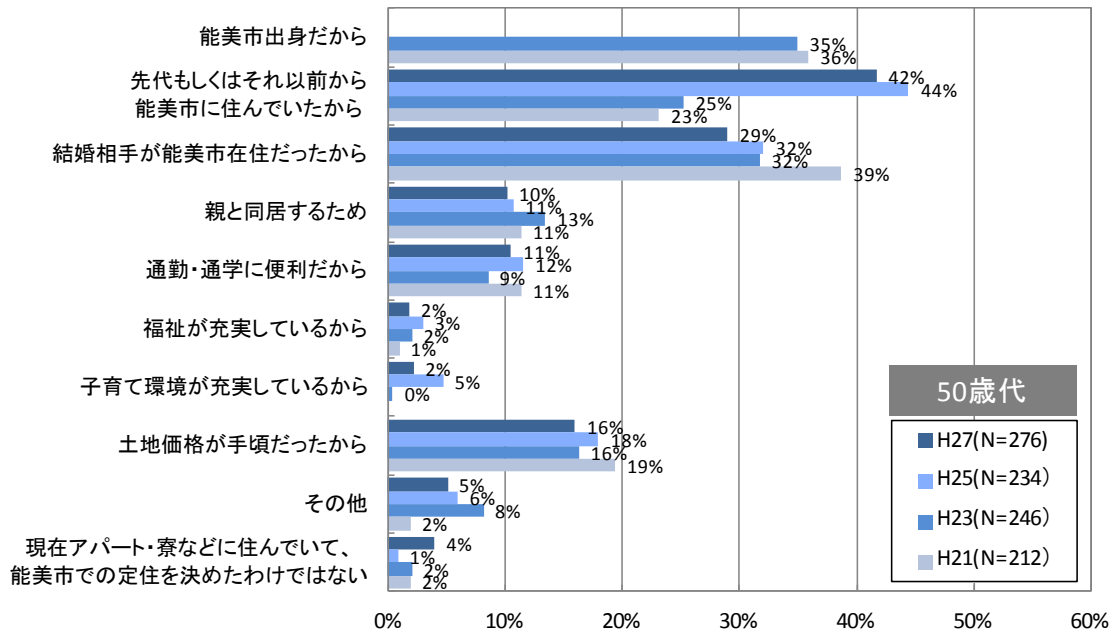
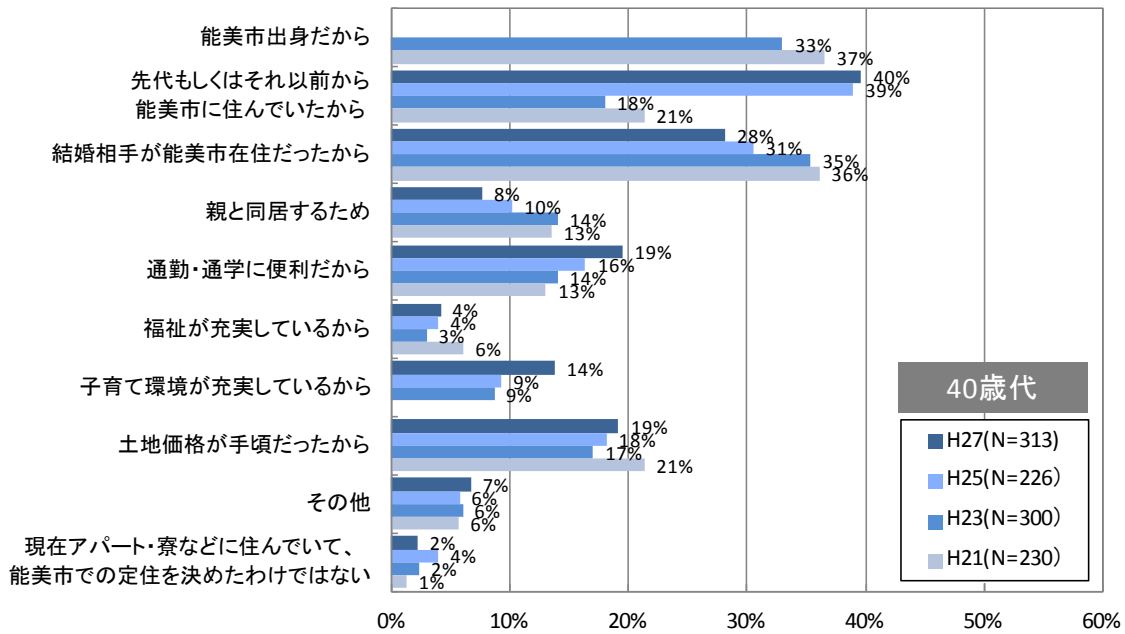
- ・20 歳代は「親と同居するため」が 16%とほかと比べて 8 ポイント以上低くなっています。
- ・30 歳代は「子育て環境が充実しているから」が 19%と他と比べて 5 ポイント以上高くなっています。

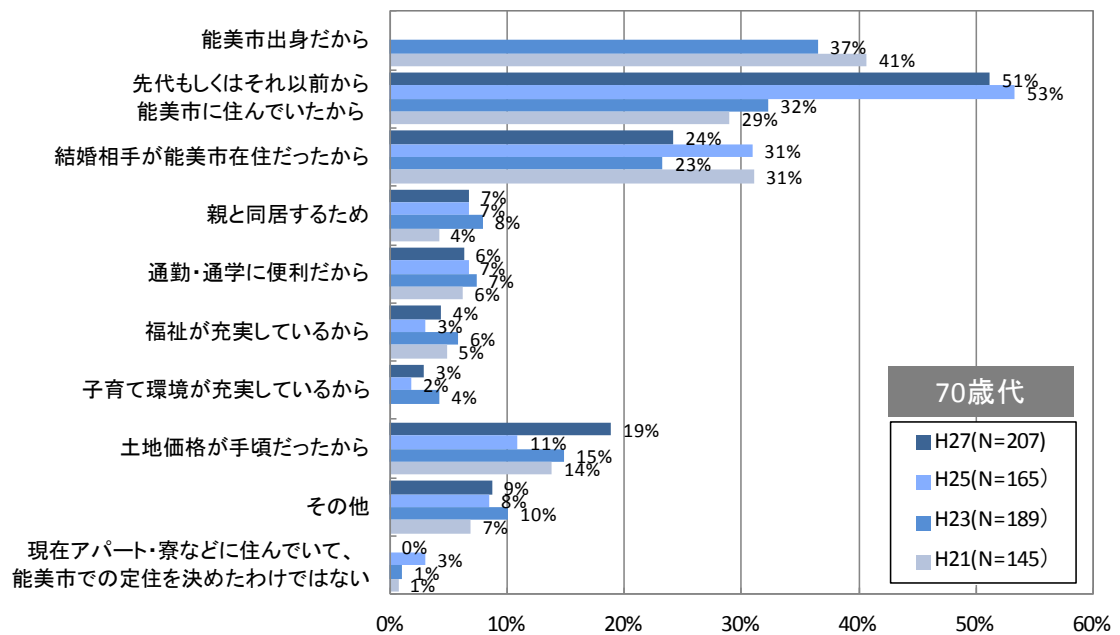
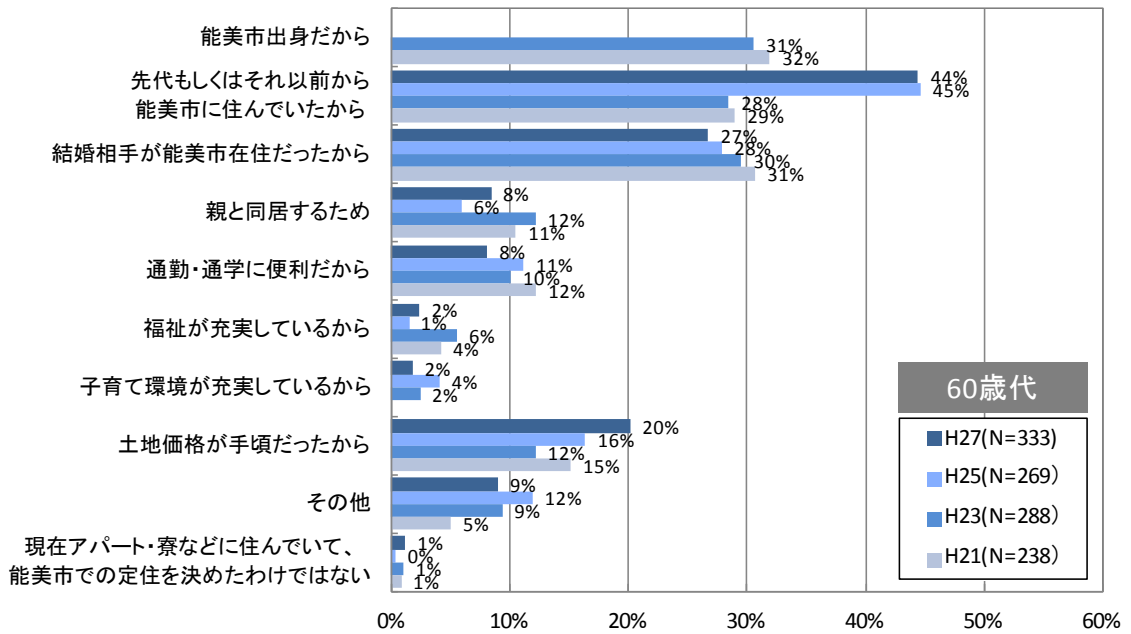


【経年変化】

- ・ 全ての年代で「親と同居するため」が減少しています。
- ・ 40 歳代、60 歳代、70 歳以上は「土地価格が手頃だったから」が増加していますが、他の年代では減少しています。



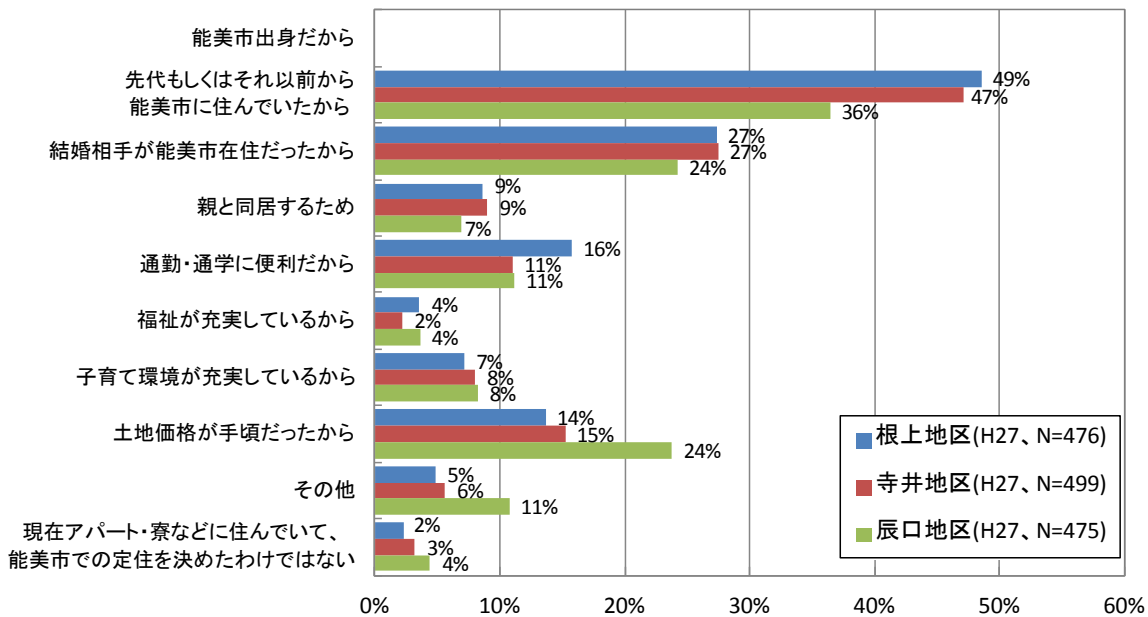




■能美市に定住した主なきっかけ（地区別）

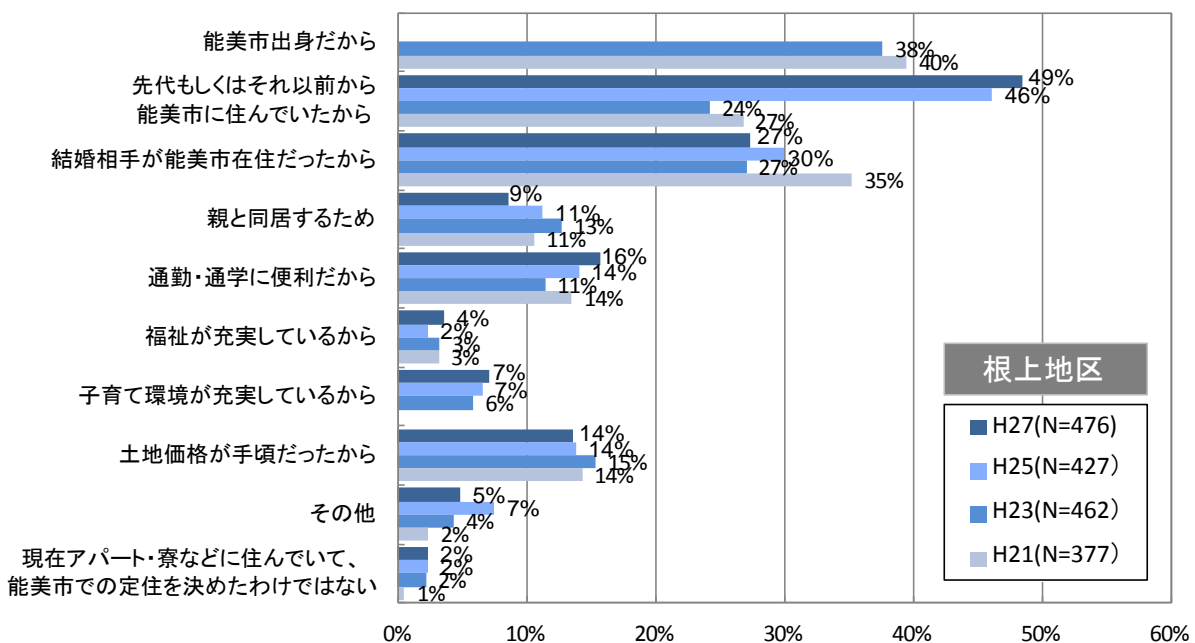
【今回（H27）】

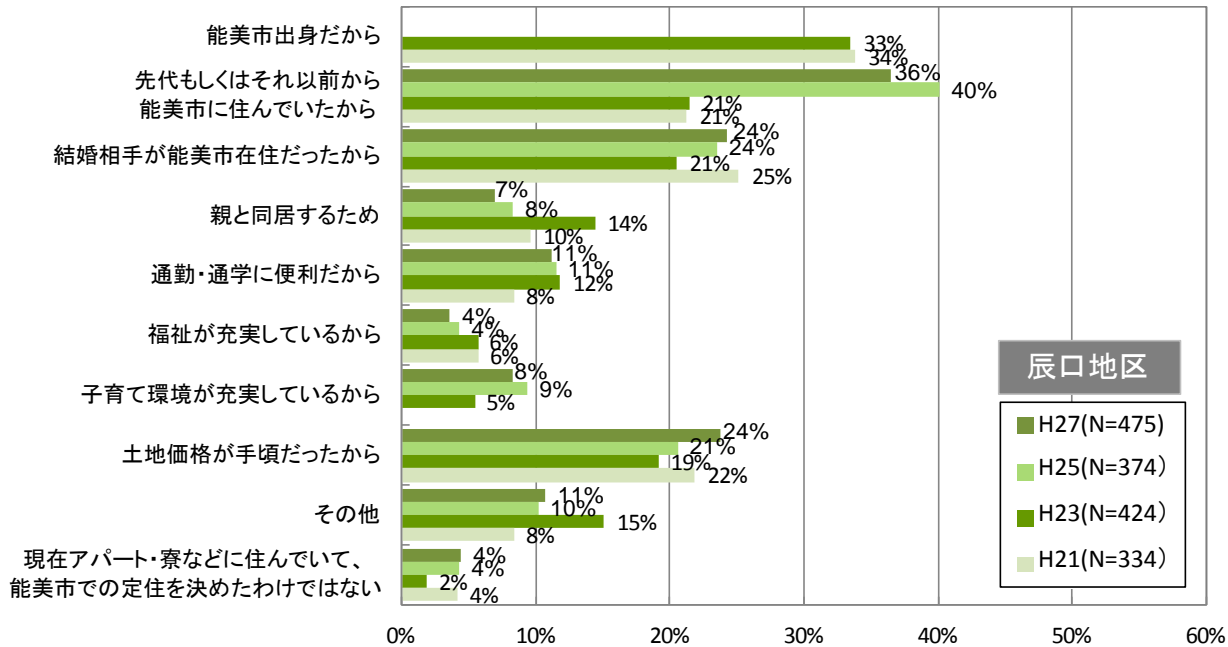
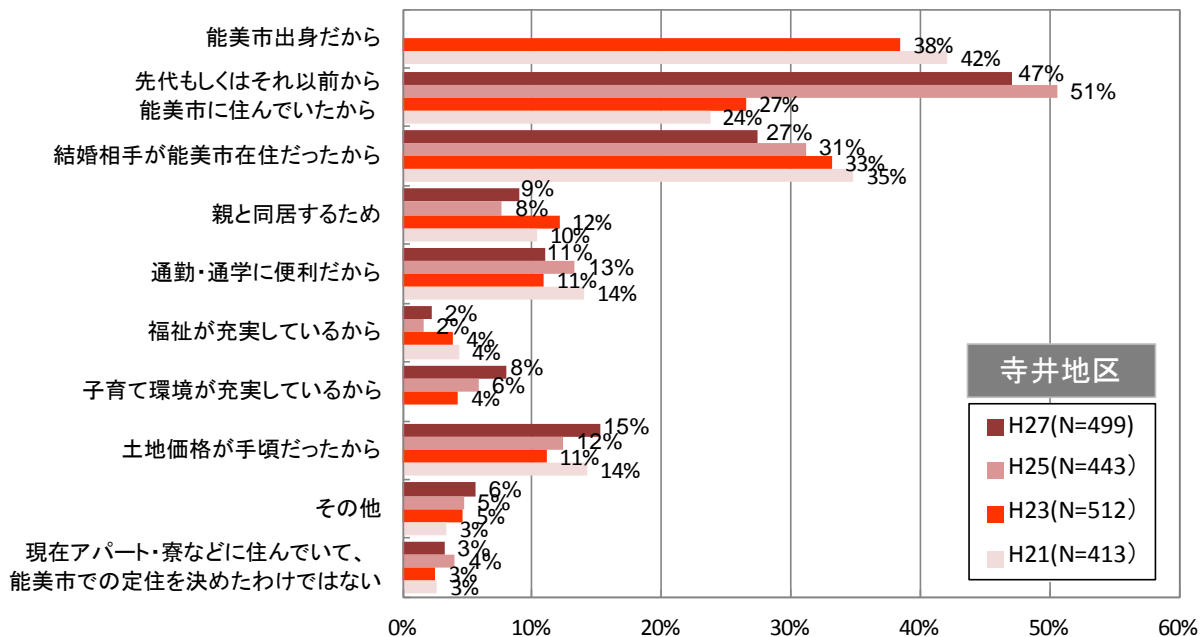
- ・3地区共に「先代もしくはそれ以前から能美市に住んでいたから」が最も多くなっています。
- ・根上は「通勤・通学に便利だから」が16%と他の地区より5ポイント以上高くなっています。辰口は「土地価格が手頃だったから」が24%と他の地区より9ポイント以上高くなっています。



【経年変化】

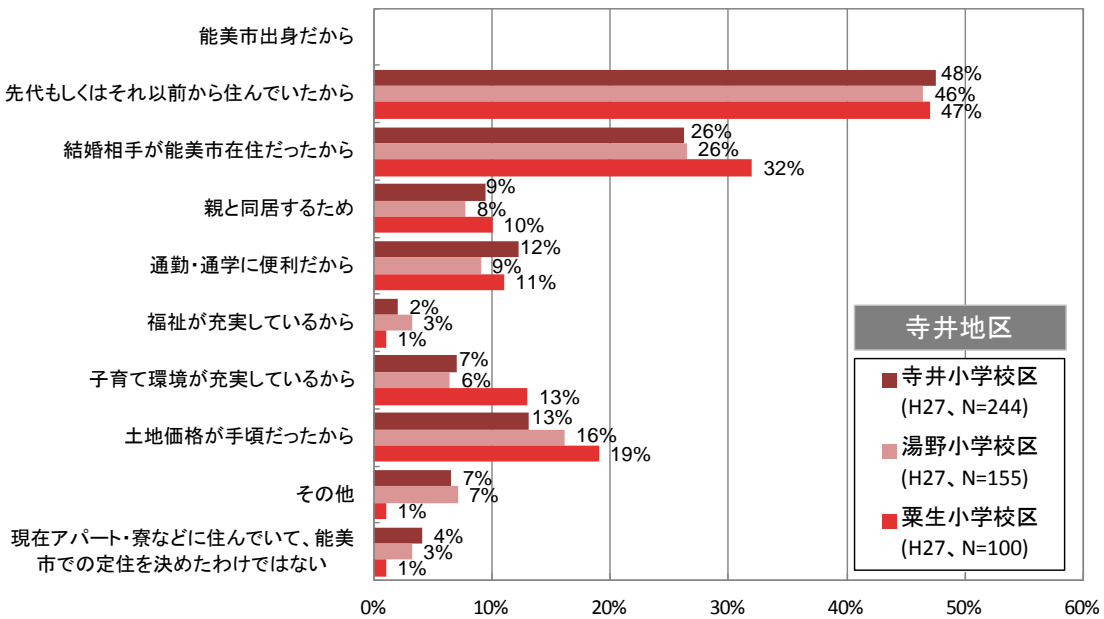
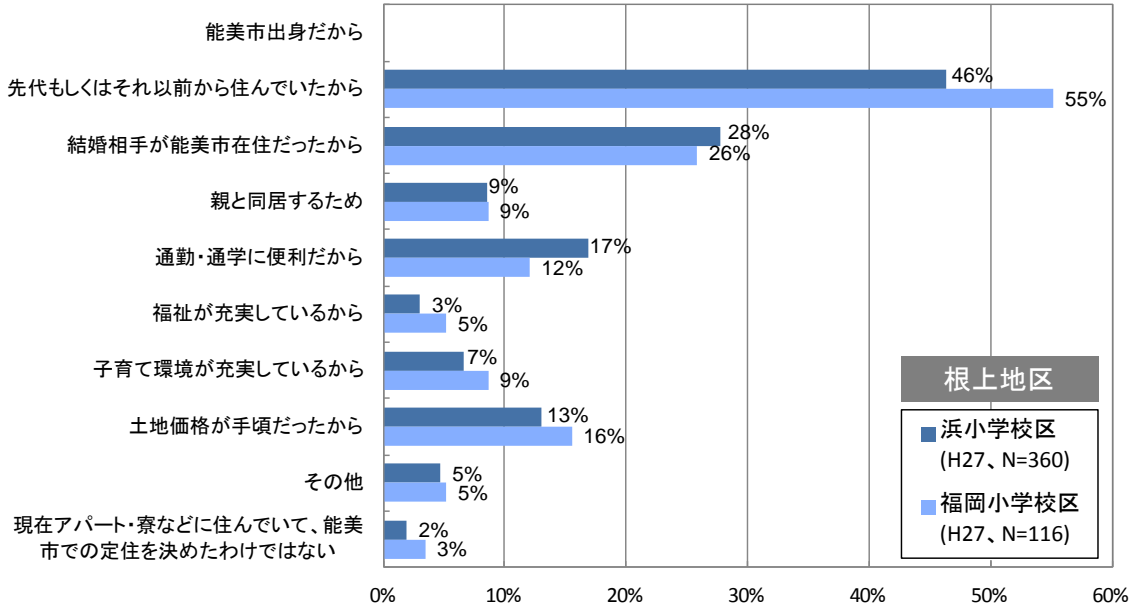
- ・根上では「親と同居するため」が経年的に減少している一方、「通学・通勤に便利だから」が増加傾向にあります。寺井では「結婚相手が能美市在住だったから」が経年的に減少する一方、「土地価格が手頃だったから」が増加傾向にあります。辰口では、「親と同居するため」が経年的に減少している一方、「土地価格が手頃だったから」が増加傾向にあります。

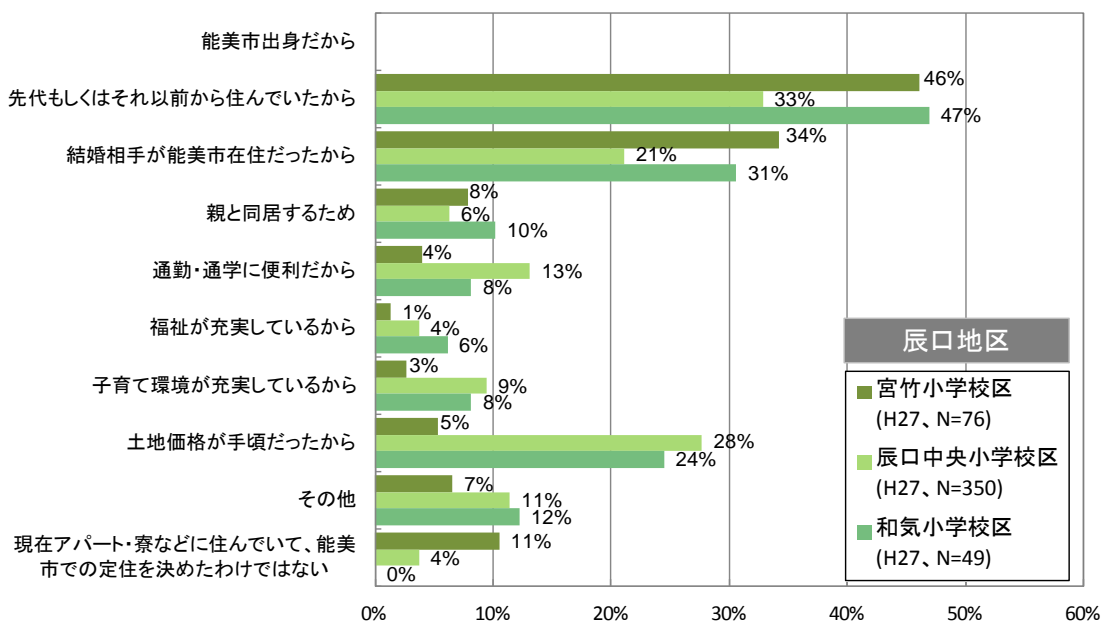




【小学校区別】

- ・全ての小学校区で「先代もしくはそれ以前から能美市に住んでいたから」が最も高くなっていますが、辰口中央小学校区は 33%、それ以外の小学校区は 4 割以上となっており、辰口中央小学校区は他と比べて 13 ポイント以上低くなっています。
- ・辰口中央小学校区は、「結婚相手が能美市在住だったから」が 21%と他と比べて、5 ポイント以上低くなっています。一方、「土地価格が手頃だったから」が 28%と根上、寺井の小学校区と比べて 9 ポイント以上高くなっています。





■能美市に定住した主なきっかけ（職業別）

- ・農林水産業、自営業、会社員、公務員・団体職員、無職は「先代もしくはそれ以前から能美市に住んでいたから」が最も多くなっています。
- ・パート・アルバイト、主婦・家事専業は「結婚相手が能美市在住だったから」が最も多くなっています。

